

I 8月8日(月) 第1回 部落問題部会研修会を開催

日時：8月8日(月) 10:00~16:00 資料代：¥500

会場：「福岡県ボランティアセンター（福岡県吉塚合同庁舎5階 本研究所事務局は4階）

内容：①講演 講師：原口孝博さん(元福岡市立堅粕人権のまちづくり館館長)

演題：「全国水平社創立百周年にあたって、いま一度
「部落差別」を再考する」

②授業研報告

報告者：園田久子さん（本研究所副理事長）

テーマ：「あなたは勉強して、優しくなったよ！

～差別事件のとりくみと教材化～」

* 申込は、不要です。部会員以外の方の参加もできます。

問合せは：事務局まで Tel (092) 645-0388 (担当：峰)

II 福岡県人権啓発情報センター（ヒューマン・アリカディア）から

第53回特別展 「全国水平社創立100年 「柏原の三青年」～彼らの熱と光～」

期日：2022年7月23日(土)～9月25日(日)

内容：部落差別の解消をめざした全国水平社—その創立の中心にいた「柏原の三青年」

阪本清一郎・西光万吉・駒井喜作の生涯を追いながら、水平社が求めた人間の尊厳・自由・平等について考えます。（特別展チラシより引用）

会場：福岡県人権啓発情報センター（春日市原町三丁目1番7号 クロバープラザ7階

問合せ：Tel (092) -584-1271

<参観して>水平社創立から100年、その原点の熱い息吹が伝わる特別展です。全九州水平社の歩みも関連展示されています。常設展も含めて、差別をなくす取り組みに向けて私たち一人一人に何ができるかを問い直されていると考えました。

III 『水平社・全九州水平社設立百周年講座～部落解放運動100年のはじまり』開催決定

日時：2022年9月11日(日) 14:00~16:00(13:30開場)

会場：嘉麻市碓井住民センター大ホール（嘉麻市上碓井446-1）

内容：提起1 改善運動から水平運動へ 首藤卓茂さん

提起2 花山清手紙関連 関 儀久さん 問合せは、事務局まで。

* 会員のみなさんの投稿も歓迎します。

ニュース担当：峰 <会員登録がまだお済みでない方はHPからお願いします>

812-0046 福岡市博多区吉塚本町13-50 ホームページ <https://www.f-jinken.com/>

tel 092-645-0388 fax 092-645-0387 email info@f-jinken.com (登録解除はこちらへ)

[人権研究所の本]

新谷恭明『校則なんて大嫌い！—学校文化史のおきみやげ—』

久米祐子『子どもから障害児を「分けない教育」の戦後史インクルーシブ教育とは—』

木村政伸『教室の灯は希望の灯 自主夜間中学「福岡・よみかき教室」の二五年 』

関 儀久『感染症と部落問題 近代都市のコレラ体験』
☆お求めは⇒<https://books-f-jinken.raku-uru.jp/>